（別紙4（2））

事業所名　グループホーム若宮

目標達成計画

作成日：　令和　4　年　3　月　7　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	令和2年からのコロナウイルス感染が収束せず、外出行事が出来ていない。その代わりにと室内で楽しめる事を行なっていたが、最近、徐々に減ってきている。	行事としての外出は出来ない為、安全な環境の中で、個別で外に出て気分転換できるよう支援する。	散歩・ドライブ等、個別での外出支援について、皆で話し合って実行する。また。それに併せてレク等、室内での過ごし方も見直し、楽しく過ごして頂けるよう努める。	3ヶ月
2	27	申し送りが、スタッフ全員に伝わらないうちに止まっていたり、内容が途中で変わっている事が、増えてきている。	正確な申し送りで業務のモレが無くなり、利用者様にとって、より良いケアが出来る。	ヒヤリハット等の送りは「報告書を読んで下さい！」ではなく、内容と対策案を必ず伝えるようにする。送りの内容・意味をシッカリ理解するよう習慣づける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。